

- ・マリオス
- ・盛岡駅
- ・材木町商店街
- ・ピクトリアロード
- ・中津川沿い
- ・仙北町
- ・肴町商店街
- ・ねこカフェ
- ・大通り商店街
- ・映画館通り etc...

歩いて楽しむ 文化の街 盛岡

きっと、歩いてみたくなる。

～ 若者が歩いて見つけた 盛岡の魅力満載マガジン ～



- ①西口ロータリー～マリオス
- ②盛岡駅
- ③材木町商店街
- ④ビクトリアロード
- ⑤中津川沿い
- ⑥仙北町
- ⑦肴町商店街
- ⑧保護ねこカフェもりねこ

その他、街中で見かけるファッションやアイテム・風景などなど…盛岡には、足を伸ばして歩いてみたくなるような場所がたくさんあります。



監修 田中美菜子先生

この本を作るにあたり、アドバイザーというか見守り役というか、そのような役割で関わらせていただきました、盛岡出身＆在住の漫画家・田中です。

この本に漫画やイラストを描いてくださった皆さん、本当にお疲れ様でした。仕事や学校がある中で、時間を作って自分の足でスポットを探し取材し作品にし、しかも〆切に間に合わせる、という作業は本当に大変だったと思います。でもおかげさまで個性豊かな作品が集まり、バラエティーに富んだ楽しい冊子になったと思います。

そしてこの冊子を手に取ってくださった皆さん、ありがとうございます！他の街歩き本にはあまり載っていないオススメスポットもあれこれ載っていますので、ぜひこの本を片手に盛岡の街をお散歩してみてください。

—— 田中美菜子先生 プロフィール ——

岩手県盛岡市出身。東京の大学に進み、現在は盛岡在住。1987年に「セブンティーン DX」(集英社)からデビュー。「マーガレット」(集英社)と専属契約し、少女漫画を多数発表。現在はフリーランスで、「Elegance イブ」(秋田書店)で読み切り作品等を執筆する他、県政広報誌「いわてグラフ」、NTTのポータルサイト goo、等で連載、その他色々活動の幅を広げている。

—— 表紙の風景 古き良き荒物屋さん 莫 座 九 (ごさく) ——

軒下には竹箒やたわしが飾られていて、職人の手仕事をを感じるができるお店。通りに面した格子戸には昔ながらの趣がある盛岡を代表するスポット。

にしぐちろーたりー～まりおす
西ロータリー～マリオス

今日は県外から
友達が来るので
少しでも
盛岡観光ガイドを
しようという日

わあ
盛岡ついた

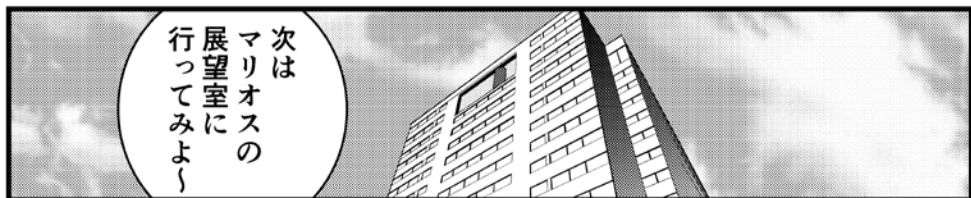
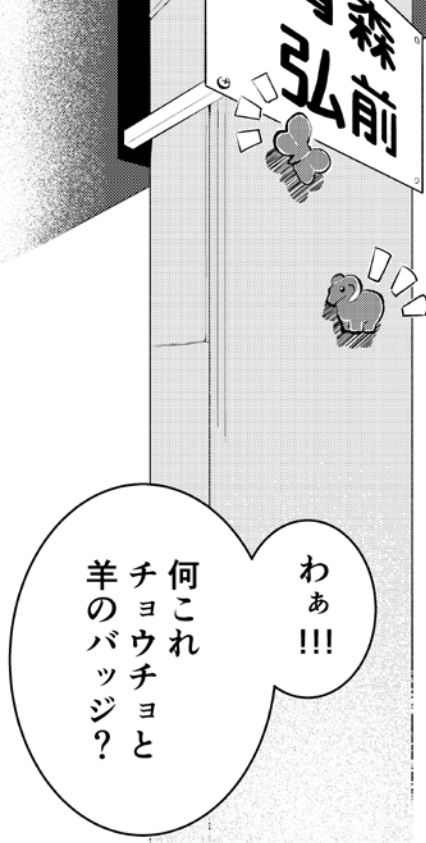
今日が盛岡来るの
初めてなんだっけ？

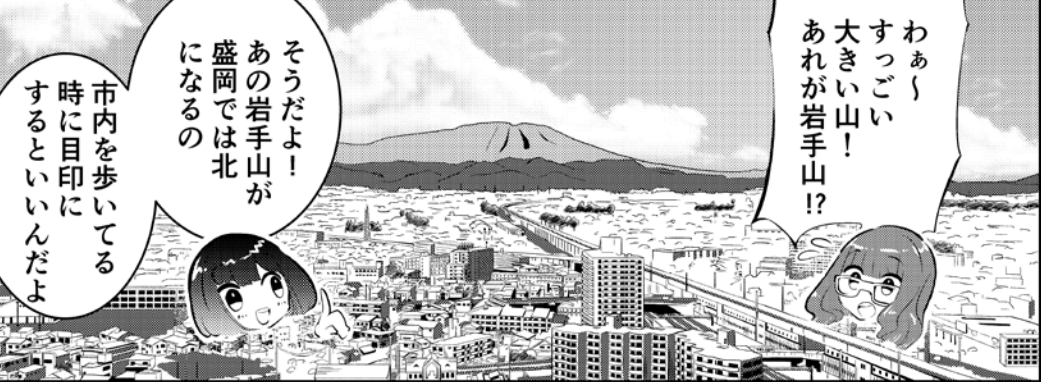
そうなの
だからどんなのが
あるか楽しみ
なんだよね

あれ？

じゃあ
そうだなあ

まず
あれかなあ





市内を歩いてる
時に目印に
するといいんだよ

そうだよ！
あの岩手山が
盛岡では北
になるの

わあ！
すごい
大きい山！
あれが岩手山！？

次は
マリオスの
やを
みよ



マリオスの
展望室は
盛岡市内全部が
見渡せるの

友達はとても
楽しんでいたの
で
案内した甲斐が
ありました



パイプ
オルガン

盛岡市民文化ホール
大オルガン



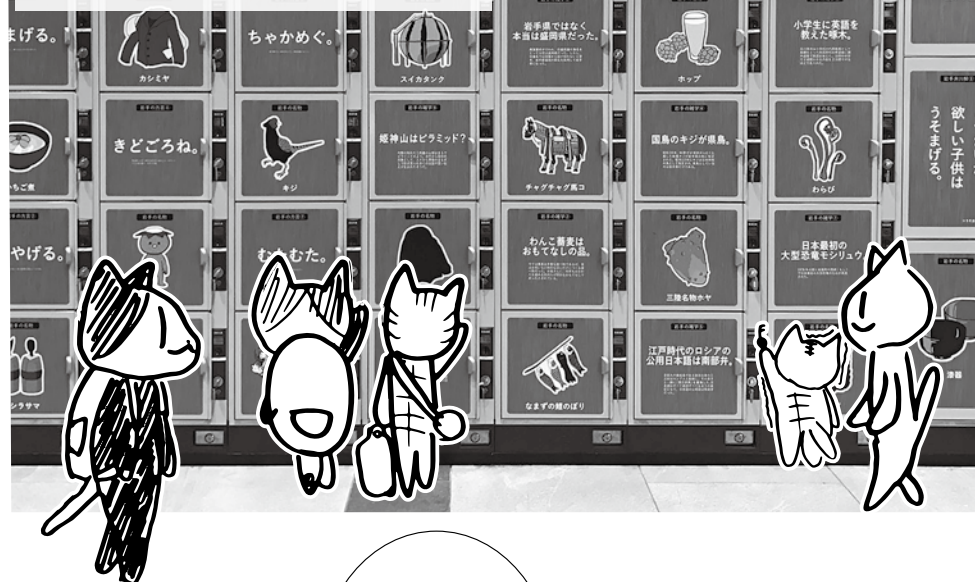
建物の
マリオス
がある

マリオス四階
アトリウムレンガ壁

盛岡駅コインロッカー

盛岡駅1F

岩手の文化がぎゅぎゅっと詰まった盛岡駅のコインロッカー。どこに入れようか迷ってしまう、楽しいロッカーはインスタ映え間違いなし♪



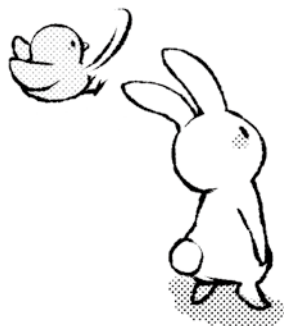
もりおかえき 盛岡駅

材木町には
ワシのような
鳥が
いるんじゃないよ

ホホッ



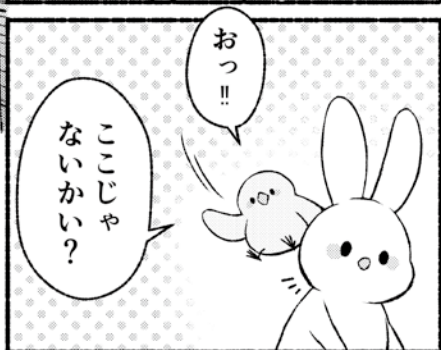
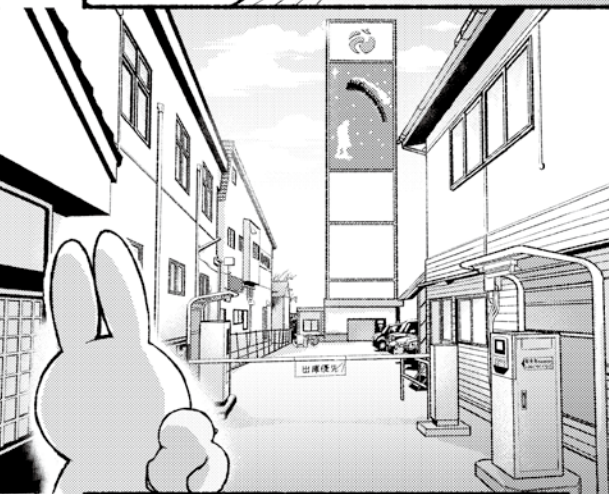
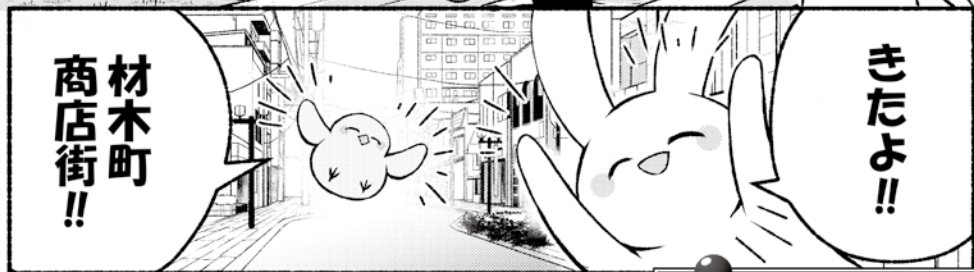
わあ！
ホントに!?



フクローの樹

盛岡駅2F

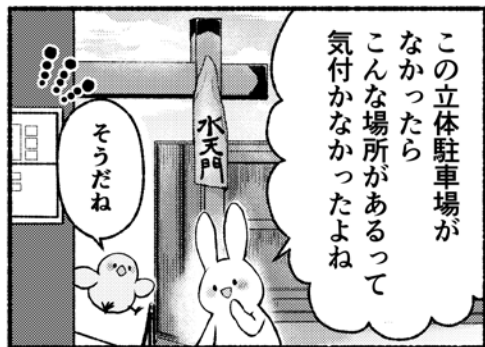
南部鉄器製。岩手の県花「桐」の花をモチーフに、「宮沢賢治の童話の世界」と杜の都「盛岡」のイメージを重ね合わせて表現した鈴木貫爾(1919-1982)氏の作品。

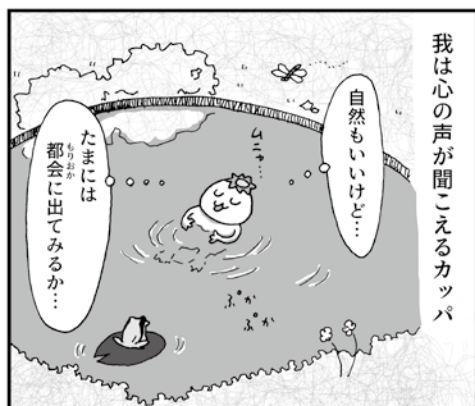




※この本尊は岡山県の最上稲荷だといわれています。

降りてみた

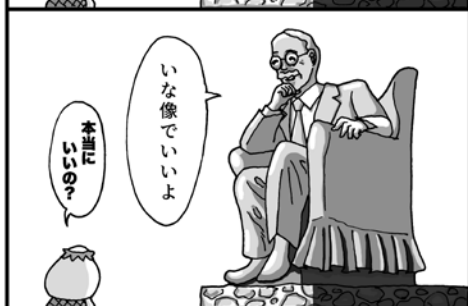
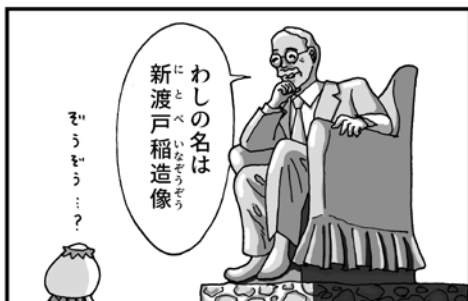




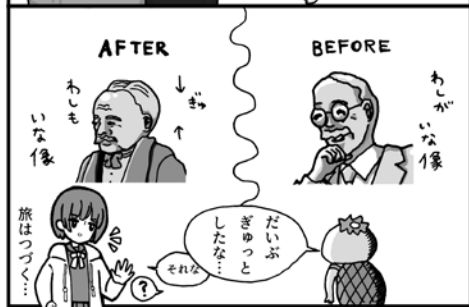
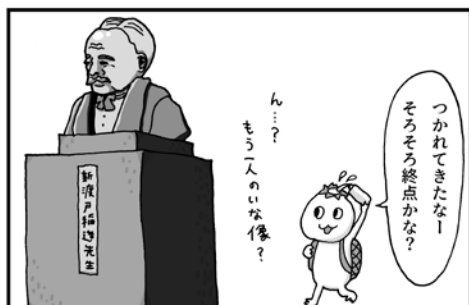
③教育記念像



①新渡戸稲造



④帰ってきた新渡戸稲造



②瀬川正三郎



なかつがわぞい
中津川沿い

歴史を感じるたたずまい

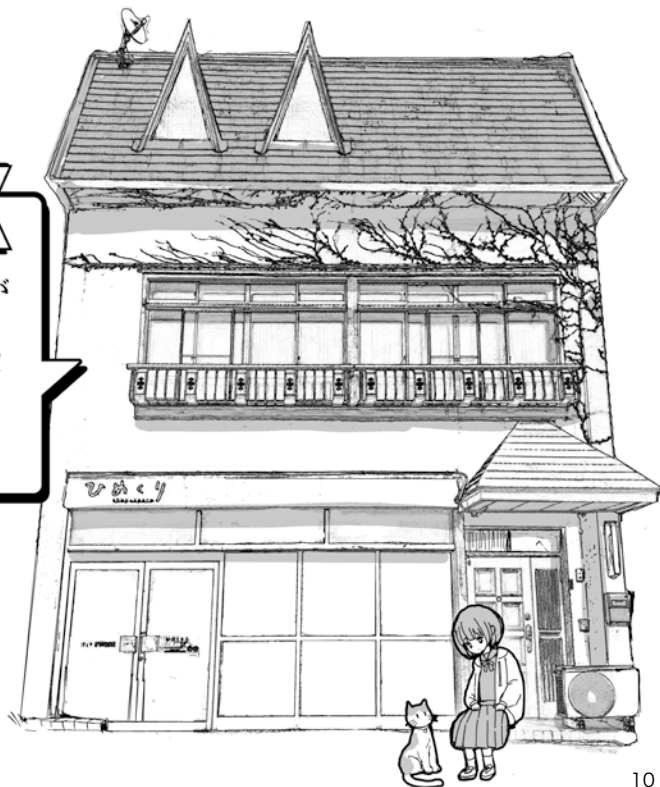
東光書店

年季の入った瓦屋根や
木材がステキな建物。
二階部分のひし形の
飾り窓が可愛い！

赤い屋根の雑貨屋さん

ひめくり
shop+space

となりの建物との間にネコが
縮こまっているようなカタチ。
耳のような出窓もキュート！
ベランダ部分の模様も
レトロで可愛らしいです。

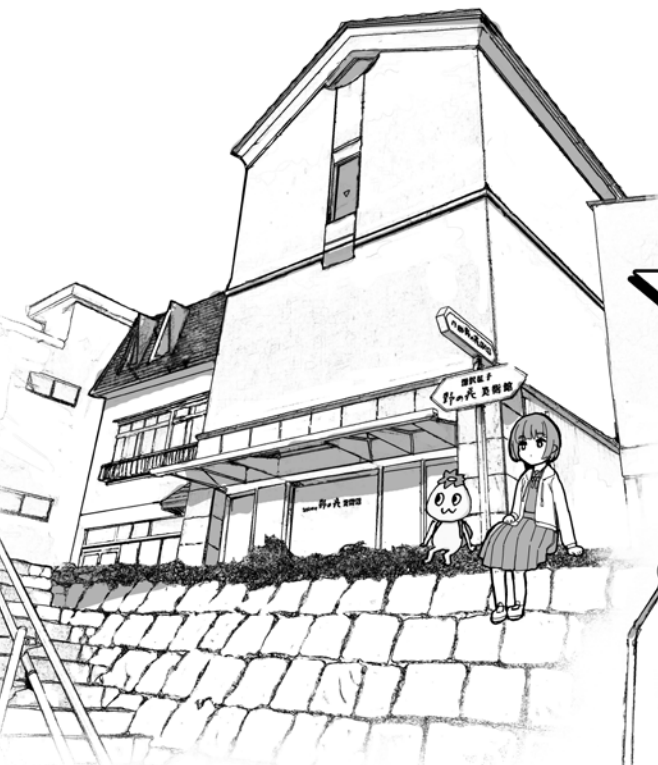


絵本から飛び出してみたい

深沢紅子

野の花美術館

白壁の蔵のイメージで
造った中津川沿いの
小さな美術館。
1階はCafe野の花。



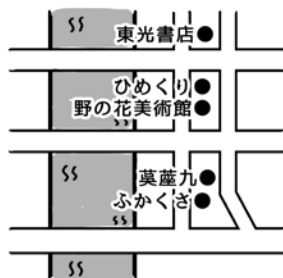
緑のバールに包まれて ふかくさ

レトロな外観とツタの茂みが
マッチしたカフェです。
街灯やドアの造りが
良い雰囲気醸し出しています。



中津川散策コース

草地の多い河川敷から見る景色と、
土手から見る眺めとで視点が違って見えるコース。
川にはゆったりと浮かぶ鴨がいっぱい！



せんぼくちよう
仙北町

仙北町駅は盛岡駅から
1.8キロしか離れて
ないのよ

大抵駅の間はもっと離れてるんだけど
当時 原敬(昔のえらい人!)が
「生家への最寄り駅になるから」
という理由で作ったからなんだって

おい!
見てみる
うさ子!

仙北連絡橋

↓うさちどん

キュ?

つきみくん→

何だか
年季の入った
ものがあるぜ!

駅の東口へ
向かうわよ

さすが地元!
原敬の写真が
飾ってあるぜ!

第19代内閣総理大臣 原敬

舟っこ流し

道路や店の名前も
全部手書きだな!

まあ!!
手書きの地図ね

盛岡市本宮・仙北町一部 商工案内
中島眼科
クリニックス
佐藤たもつ歯科医院
山口内科
焼肉・うどん
山水鳳
(株) 日広社 製作

これは
「舟っこ流し」の
写真みたいね

うさ子! この
バーニング
ドラゴン舟
かっこいいな

舟っこ流し?

旧暦のお盆に
北上川の明治橋
あたりで行われる
行事よ

お供え物や灯笼を
船に飾り火を灯し
無病息災を願うの

花火大会を
見に行く人も
多いんじゃないかしら?

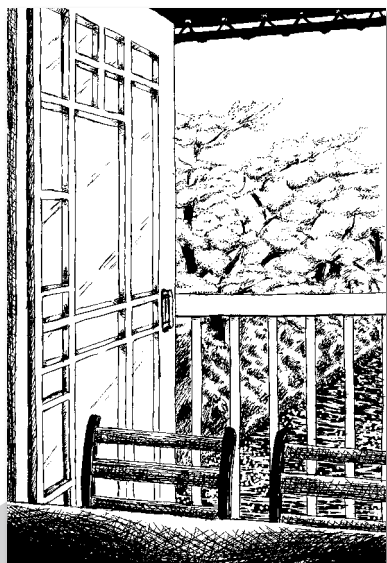
タブレット



盛岡ファッション



鳥の街灯
(大通り)



窓からの風景がすてきな
桜山の「モンタン」

おやつの福田パンを食べに
外に出ました。春は猫も寝
てしまうほど過ごしやすく
暖かいお天気です。
お散歩にもぴったり！



通りの入り口で
“お出迎え”
(映画館通り)

夏のさんさ踊りでは
参加者の方はもちろん
見に来る方も浴衣を
着ていて華やかです。



映画館通りの
タイルには盛岡市の花
「カキツバタ」のデザインが

CHECK!

街中アイテムと

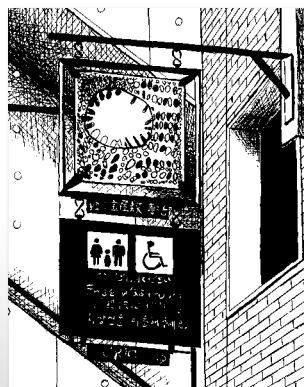


南部紫根染の着物

鎌倉以前より南部藩に伝わる草木染め。年を経るごとに色の変化がみられ、愛着がわきます。

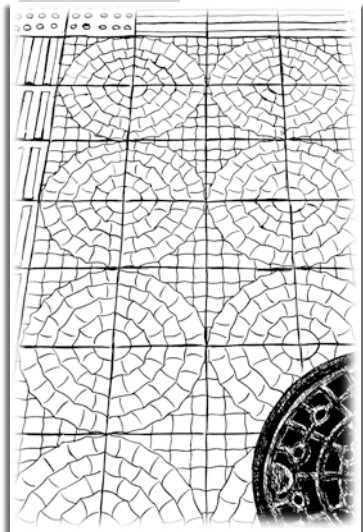
ホームスパン

明治時代にイギリスから伝えられた手織りの毛織物。日本国内で産業として作られているのは、盛岡と花巻だけです。ホームスパンならではの風合いは老若男女問わず似合います！



ステンドグラスがかわいい
リリオの看板（大通り）

街中を歩いていると目に入る
綺麗に並ぶ歩道のタイル



お休みの日は買い出しへ…

お気に入りのトートバッグはエコで
かわいい&“よ市”のロゴマーク入り！

肴町アーケード



皆さん、ご存知でしょうか？肴町アーケード内には「hon・ba・co」という本棚があります。

本を通じて、つながろうというプロジェクトで、肴町アーケード内に3カ所の「hon・ba・co」があり、利用者はその本棚から本を自由に選んだり、借りたりすることができます。また、ご自宅にある不要な本を寄贈していただくこともできます。

自分が読んだ大切な本が、また誰かの大切な一冊になる「hon・ba・co」。

皆さんも、一度訪れてはいかがでしょうか？訪れるたびに、不思議な出会いがある「hon・ba・co」へようこそ！！

よかったら、hon・ba・co 分所
Only Wonder Stadium
(オンリーワンダースタジアム)
2階へも一度お立ち寄り
くださいませ。

肴町アーケード
入り口



hon・ba・co 分所
Only Wonder Stadium
オンリーワンダースタジアム



ね～
行ってみようよ！

本の購入額日本一！盛岡は本好きの街。

総務省が行った2017年の家計調査で、盛岡市は1世帯当たりの本の購入金額が全国1位。全国の都道府県庁所在地・政令指定都市の中で最も多いという結果が出ました。(2019年は11位)

盛岡の街中にはカフェだけでなく、川べりや公園など、静かに読書できるスポットがたくさんあります。「hon・ba・co」のようなプロジェクトも、本が身近にある街ならではのですね。

読書活動も盛んな盛岡は、本好きな街、本好きにとって嬉しい街です。



動物を大切に作る盛岡市。

盛岡市は地域猫（さくら猫など）と仲良く暮らす街です。

さくら猫とは去勢、避妊手術をした目印として耳を桜の形のようにカットしている猫のこと。地域ボランティアや保護団体などが、このような処置をして地域に戻すことで、子猫は増えず、安心して地域で見守ることができるのです。



盛岡は
犬猫の殺処分が
0なんだよ

※重い病気やけがにより
生存が困難な場合を除く



動物にも
やさしい町
なんだね



「ねこもひと、しあわせに。」 保護ネコカフェもりねこ

猫の保護と里親探しのためのネコカフェとして2014年1月にオープン。ふわふわのねこたちと一緒に、のんびりゆったりした時間を過ごせるなごみスポットです。猫好きな方は、ぜひ立ち寄ってみてください。

（平日：会員 30分 600円～ ゲスト 30分 850円～）

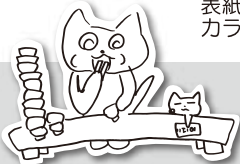
〒020-0024 岩手県盛岡市菜園二丁目6-6 三栄ビル2F



この本を描いた方々（掲載順）

- ・山本ゆう（西口ロータリー～マリオス）
- ・薫子（材木町）
- ・乙坂譜美（ビクトリアロード）
- ・弥七（中津川沿い）
- ・三日月みな（仙北町）
- ・モモノコ（盛岡ファッション）
- ・滯（街中アイテム）
- ・かすみそう（hon・ba・co）
- ・関 柚希（ネコイラスト・もりねこ）

表紙・裏表紙
カラーイラスト：弥七



発行日 2020年3月6日

発行元 NPO法人岩手未来機構

編集 いわてマガジン編集部

〒020-0062 盛岡市長田町 6-16

TEL & FAX 019-613-7781

Mail: iwatemiraikiko@lime.ocn.ne.jp

岩手未来機構 HP

<http://iwate-miraikiko.sakura.ne.jp/>

いわてアートプロジェクト HP

<http://art-project.iwatemiraikiko.com/>

この小冊子は岩手県NPO等による復興支援事業として盛岡市文化国際室との協働で制作されました。本冊子に掲載されている著作物の無断転載、複写は禁じます。

Take Free



街を見守る 田中の地藏さん

住宅地の中にひっそりと佇むお地藏さん。
丸みのあるフォルムと、手に持っている
おにぎり？が愛らしいです。(本町通)